

若者の詩 (1969)

EXPLOSION

メディア 映画

ジャンル 青春

製作国 カナダ

色彩 Color

時間 98分

初公開日 1972/04/15

公開情報 N C C

【解説】

ベトナム戦争で愛する兄を亡くしたアランは、兄が徴兵を免れるためにカナダへ亡命しようとしていたのを無理やり止めた恋人と父を憎み、カナダへと飛んだ。そこで反戦グループのリッチーと出逢い、当分の無い放浪の旅を始める。アランは徐々に凶暴化し、遂にはリッチーが止めるのも聞かずに警官隊に抵抗し射殺されてしまう。終盤の勢いの無さは勿体無いが、ベトナム戦争と徴兵に対する反発、60年代末のアメリカ青年達が感じた苦悩を、J・ブリッケン監督が意欲的に描いている。アランが“爆発”していく狂気の様が凄まじい。

【クレジット】

監督	ジュールス・ブリッケン	Jules Bricken
脚本	ロバート・ハートフォード	
	ジュールス・ブリッケン	Jules Bricken
撮影	ジョセフ・ブルン	Joseph Brun
音楽	ソル・カプラン	Sol Kaplan
出演	ドン・ストラウド	Don Stroud
	リチャード・コンテ	Richard Conte
	ゴードン・トムソン	Gordon Thomson
	ミシェル・シコワーヌ	
	セシル・リンダ	